令和８年度秋季全国火災予防運動

期間：１１月９日（月）～１１月１５日（日）

令和８年度全国統一防火標語

『火の確認　いい日を支える　いい習慣』

住宅防火対策



☆住宅用火災警報器を設置していますか？

家庭内での火災をいち早くキャッチし、知らせてくれるのが、住宅用火災警報器です。

☆住宅用火災警報器は適切に維持されていますか？

古くなると電子機器の寿命や電池切れなどで、火災を検知しなくなることがあります。

【参考リンク】住宅用火災警報器の詳細については、こちらをご覧ください。【大竹市ホームページ】

☆たばこ火災に注意しましょう！

総務省消防庁の調査結果では、令和７年中に全国で発生した火災件数のうち「たばこ」が原因とされるものが約９％を占め、出火原因の第１位となっています。

寝たばこ火災を防ぐ三ヵ条

たばこは　①ふとんで吸わない　②灰皿には水を入れて　③消えたかどうか　　絶対確認！

【参考リンク】たばこ火災防止キャンペーンについては、こちらをご覧ください。【一般社団法人日本たばこ協会】

地震火災対策

☆感震ブレーカーを設置しましょう！

感震ブレーカーは、一定以上の揺れを感知すると自動で電気を遮断する装置で、地震時の電気火災を防止します。

【参考リンク】感震ブレーカーの詳細については、こちらをご覧ください。【総務省消防庁】



林野火災の予防

☆林野火災注意報・警報の制度が令和８年３月１日から始まりました。

気象状況が一定の条件を満たしたときに、林野火災の予防を目的として林野火災注意報や林野火災警報を大竹市内全域に発令します。

発令時は、火災予防のため「たき火など」火の使用の制限がかかりますので注意して下さい。

【参考リンク】林野火災注意報・警報の詳細については、こちらをご覧ください。【大竹市ホームページ】

防火対象物等の防火安全対策

☆自衛消防訓練を実施しましょう！

消火器等はちゃんと使えますか？　スムーズに１１９番通報できますか？　避難する方向が分かりますか？

【参考リンク】避難等訓練マニュアル【総務省消防庁】

消火訓練



通報訓練



避難訓練③



避難訓練④



避難訓練⑤



製品火災の発生防止

☆リチウムイオン電池

近年、モバイルバッテリーを発火源とする火災の件数が増加しています。

発火は、「衝撃」「高温環境」「過充電」「変形・膨張」などが原因となることが多く、小さな異常からでも大きな火災につながる危険がありますので注意して下さい。

【参考リンク】リチウムイオン電池総合対策ポータルサイトについては、こちらをご覧ください。【総務省消防庁】

☆ガストーチバーナー

料理やアウトドアで便利なガスバーナーの事故が多く発生しています。

取扱いには十分注意して下さい。

【参考リンク】事故原因の７割が製品に問題～ガス“漏れ”バーナーに新たな規制【NITE プレスリリース】

火災予防に関するアンケート調査　ご協力のお願い

大竹市消防本部では、**火災予防運動実施期間中（11/9～11/15）**に市民の皆様の**「火災予防対策」**についての実態を把握し、今後の普及啓発活動に役立てることを目的に**アンケート調査**を実施します。

本アンケート調査は、層別抽出方法で抽出した市内にお住いの方を対象とし、**消防署員又は消防団員**が**戸別訪問**して調査を行います。

大変お忙しいところ誠に恐縮ではございますが、本アンケート調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

また、訪問調査に併せて、インターネットによる調査も令和８年１１月３０日まで行います。

インターネット回答にあたってのお願い

〇調査内容は、住宅用火災警報器、感震ブレーカー、林野火災注意報・警報の制度に関する内容です。

〇本調査の結果は、無記名で統計的に処理し、回答していただいた方が特定されることはありません。

〇アンケートの結果は、令和９年２月頃、大竹市ホームページ（火災予防）にて公表する予定です。

〇個人情報については、アンケート内容に含まれていません。（メールアドレスの入力もありません）

◎**回答期限　令和８年１１月３０日（月）まで**

回答はこちらからお願いします　→

インターネット（Google フォーム）

【アンケート調査に関するお問い合わせ先】

大竹市消防本部　予防課予防係

TEL：0827-53-1048（予防課直通）　電子メール：yobou@city.otake.hiroshima.jp

連絡先（メールアドレス）